

## 2022（令和4）年度事業報告

2022（令和4）年4月1日から2023（令和5）年3月31日まで

特定非営利活動法人 障害者の就労と余暇を考える会メロディー

### 1 事業の報告

- ・法人化16年目もコロナ禍の影響は前年度から引き続きあり、茶道やお泊り会など飲食を伴う活動は中止したが、定例活動やコンサート、学習会などは対面での活動を再開することができた。
- ・創作活動は、2021年度より油絵に一本化したことで活動内容としてはわかりやすくなったが、画材の消費量が大幅に増えた。指導講師に十分アドバイスを頂きながら、継続的に活動を進めることができた。油絵作品が増えてきていることから、作品のアーカイブ化をハーモニーに依頼した。また、絵画作品をモチーフにしたグッズ（ポストカード、ブックカバー、しおり）をハーモニーが近江楽座の一貫として作成することができた。
- ・作品展は、滋賀県立大学図書館情報センターエントランスホールと滋賀県立美術館ポップアップギャラリーの2会場でハーモニーの企画事業として開催することができた。白石歯科については引き続き待合室を常設ギャラリーとして展示していただいている。また、手をつなぐ育成会主催のぴかっtoアート展では過去最多の5名がメロディーから入賞することができた。
- ・学習会は、ボランティア育成のためハーモニーを対象として定例活動に関わる内容を中心に質疑形式の学習会を行った。また、保護者を対象として社会保険労務士の方を講師に障害年金に関する学習会を2回実施した。
- ・レクレーションとして、愛郷の森で初めて毛筆体験を行い、周辺の散策もすることができた。
- ・クリスマスコンサートは、3年ぶりに対面で実施することができた。参加者は以前の3割程度、飲食物の出店も制限することにはなったが対面実施のノウハウを引き継ぐことができた。出演者についてはコロナ前と同様、吹奏楽部やアカペラサークルなどの他団体と連携して活動することができた。
- ・助成金については、滋賀県の赤い羽根共同募金の助成（学習会）と東近江市の赤い羽根共同募金助成（定例活動と作品展）の助成を受けることができた。
- ・法人の拠点となる事務所（活動拠点）の取得については具体化の目処は立っていないのが現状である。
- ・メロディーと共に活動するハーモニーは、メロディーの推薦により「京都新聞福祉奨励賞」を受賞することができた。

### 2 事業実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲 および人数	支出額 (千円)
1. 雇用の安定並びに福祉的就労の支援事業	定例活動(油絵)	4月23日 5月21日 6月25日 8月27日 9月24日 10月22日 12月17日 1月21日 2月18日	滋賀県立大学 学生ホール	1名	障害児・者とその家族 ボランティア、指導員 25名	131
	模擬就労体験	中止				
2. 地域活動事業 6. 相談業務およびピアカウンセリング事業	日帰りレクレーション	9月17日	愛郷の森周辺	3名	障害児・者とその家族 ボランティア その他支援者 30名	15
	宿泊体験 交流会・相談会	中止	愛郷の森			
4. 広報、社会啓発およびボランティア育成事業	ボランティア 交流会	4月24日	zoomにてオンライン	1名	障害児・者とその家族 ボランティア 30名	16
		2月18日	滋賀県立大学 交流センター	3名	障害児・者とその家族 ボランティア 30名	
	ボランティア 学習会	10月20日	滋賀県立大学講義室 (zoom併用)	1名	ボランティア 15名	0
	ブログの管理 運営	随時	事務局	1名	不特定多数	24

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲および人数	支出額(千円)
5. 研修会、作品展の開催及び交流事業	障害者支援事業調査研究	未実施	事務局	2名	不特定多数	0
	障害年金学習会	11月26日	彦根市障害者福祉センター	1名	障害者の保護者 16名	46
		2月25日	湖東コミュニティーセンター	1名	障害者の保護者 16名	
	作品展	12月1日～14日	滋賀県立大学図書館情報センターエントランス	ハーモニー	滋賀県立大学学生、職員等の不特定多数	0
		3月7日～12日	滋賀県立美術館ポップアップギャラリー	ハーモニー	一般県民不特定多数	0
		通年	白石歯科待合室	1名	不特定多数	0
6. 相談業務およびピアカウンセリング事業	子育て相談会	随時	各活動時	1名	障害児・者とその家族ボランティア、指導員	0
9. 障害児・者スポーツおよび文化の推進事業	クリスマスコンサート	11月19日	滋賀県立大学交流センターホール	20名	ボランティアスタッフ障害児・者をはじめとした県民全般約120名	73
11. その他この法人の目的を達成するために必要な事業	バザー事業	11月19日	滋賀県立大学交流センターホール	3名	ボランティアスタッフ障害児・者をはじめとした県民全般約120名	0

**2022(令和4)年度 活動計算書**  
 2022(令和4)年4月1日 から 2023(令和5)年3月31日まで

特定非営利活動法人 障害者の就労と余暇を考える会メロディー  
 (単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
受取入会金	1,000		
受取会費	72,000	73,000	
2 受取寄附金		66,000	
3 受取助成金		74,000	
4 事業収益		126,500	
5 その他収益			
受取利息	2	2	
経常収益計			339,502
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
諸謝金	137,063		
旅費交通費	47,978		
通信費	25,658		
消耗品費	46,286		
研修費	45,160		
雑費	3,000		
その他経費計	305,145		
事業費計		305,145	
2 管理費			
(1) 人件費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費	26,230		
通信費	16,721		
消耗品費	2,203		
事務委託費	30,000		
雑費	220		
その他経費計	75,374		
管理費計		75,374	
経常費用計			380,519
当期正味財産増減額			-41,017
前期繰越正味財産額			311,758
次期繰越正味財産額			270,741



